

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成29年3月10日
発信課 担当者	農政部農政課 上田 淳平
連絡先	電 話 0166-25-7417
	F A X 0166-26-8624
	E-mail nousei@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="radio"/> 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	3月21日 ~ 4月21日
発表項目 (行事名)	平成29年度子ども農業体験塾の参加者募集について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>【目的】 青少年を対象として、農業・農村における興味の喚起と理解の向上を図るため、水稲、野菜の農作業体験や酪農・畜産の作業体験等を通じて「旭川農業」や「食」、「命の大切さ」などについて考える体験学習の場とします。</p> <p>【募集対象】 市内の小学校4・5・6年生 20名程度 ※体験によっては保護者の方の送迎が必要です。</p> <p>【受講料】 年間2,000円(損害保険料等) ※別途食材費等がかかる場合あり</p> <p>【体験の内容】 旭川市内の水稲・野菜農家、果樹農家、養蜂農家、酪農家のもとで、年に7回、田植えや稲刈り体験、果樹もぎとり、はちみつの採取、牛の搾乳などの体験を行います。そして、体験の締めくくりとして収穫祭を行い、農家の農畜産物を調理し、みんなで試食します。</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ・ 子ども農業体験塾開催計画 <input type="checkbox"/> 子ども農業体験塾PRポイント <input type="checkbox"/> 子ども農業体験塾募集チラシ (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	当日の天候によっては、体験が中止となることもございますので、あらかじめ了承願います。
備 考	

平成 29 年度 子ども農業体験塾 開催計画

- 1 目 的 青少年を対象として、農業・農村における興味の喚起と理解の向上を図るため、水稻、野菜の農作業体験や酪農・畜産の作業体験等を通じて「旭川農業」や「食」、「命の大切さ」などについて考える体験学習の場とします。
- 2 募集対象 市内の小学校 4～6 年生
- 3 参加者 20 名
- 4 募集期限 3 月 21 日（火）～4 月 21 日（火）
同封の申込用紙一式に必要な事項をご記入の上、4 月 21 日（火）までに裏面のお問い合わせ先まで提出してください。
- 5 受講料 年間 2,000 円（損害保険料等）
※別途、食材費等がかかる場合があります。
- 6 体験の内容

旭川市内の水稻・野菜農家、果樹農家、養蜂農家、酪農家のもとで、年に 7 回、田植えや稲刈り体験、果樹もぎとり、はちみつの採取、牛の搾乳などの体験を行います。そして、体験の締めくくりとして収穫祭を行い、農家の農畜産物を調理し、みんなで試食します。

子ども農業体験塾では、班ごとに分かれて、毎回異なる農家の所で体験を行う体験（下記表 1, 5）と参加者全員で行う体験（下記表 2, 3, 4, 6, 7）があります。

回	開催月	体験区分	体 験 の 内 容
—	5 月 9 日	入塾式	ガイダンスなど
1	5 月下旬-6 月上旬	農業体験	田植え体験, その他
2	7 月 15 日	養蜂体験	養蜂作業体験, その他
3	8 月 8 日	養蜂体験	養蜂作業体験, その他
4	9 月 10 日	酪農体験	酪農作業体験, その他
5	9 月下旬	農業体験	稲刈り体験, その他
6	10 月 7 日	果樹体験	果樹のもぎ取り体験, その他
7	12 月 2 日	収穫祭・修了式	米, 野菜等の調理, 試食, その他

※農業体験の日時及び内容は各受入農家によって異なります。

※1, 5 の体験は班ごとで行われ、体験場所までは保護者の送迎が必要です。

※2, 3, 4, 6 の体験については全班合同で実施し、市役所からバスで送迎します。

7 開催場所（予定）

（1）入塾式

	体験場所	指導農業者	所在
1	神楽公民館	—	旭川市神楽3条6丁目1番12号

（2）農業体験

	体験場所	指導農業者	所在
1	野良処てくてく	浅野 晃彦	旭川市神居町西丘7番地の4
2	古屋農園	古屋 勝	旭川市東旭川町豊田396番地の2
3	遠藤農園	遠藤 純子	旭川市東鷹栖8線21号
4	たにぐちファーム	谷口 裕次	旭川市東鷹栖5線15号630-16

（3）養蜂体験

	体験場所	指導農業者	所在
1	はちみつのこぐれ	小樽 隆介	旭川市東旭川町米原752番地

（4）酪農体験

	体験場所	指導農業者	所在
1	旭川あらかわ牧場	荒川 求	旭川市江丹別町拓北582番地の4
2	江丹別若者の郷		旭川市江丹別町中央

（5）果樹体験

	体験場所	指導農業者	所在
1	水澤果樹園	水澤 亨	旭川市神居町神居古潭62番地

（6）収穫祭

	体験場所	指導農業者	所在
1	旭川市農業センター	—	旭川市神居町雨紛7番地

8 お問い合わせ先

子ども農業体験塾運営委員会事務局

〒070-0034

旭川市4条通9丁目朝日生命ビル4F 旭川市農政課農政係 担当 上田

電話:0166-25-7417 FAX:0166-26-8624

子ども農業体験塾のPRポイント

◎田植えから収穫、調理加工まで、四季を通じて農業を体感。

子ども塾は旭川の農業体験の先駆けです。(平成12年より実施、今年度で18年目。)田植えだけの単発的なイベントではなく、収穫、調理加工まで一年を通して農業そのものを体験することができ、子どもの農業への理解を深めます。

◎市内7つの農家をめぐる。

子どもを班分けし、市内4つの**水稻・野菜農家**をローテーションでめぐり、体験を行います。また、全班合同で、7、8月には**東旭川の養蜂農家**、9月には**江丹別の酪農家**、10月には**神居町神居古潭の果樹農家**と、旭川農業全般を網羅した体験プログラムを組んでいます。

◎農村生活を味わう。

農作業だけでなく、周辺の川で釣り、水路探検、薪割りなど、農村環境ならではの遊びや仕事を通じて農家の生活を体験し、農業への理解、愛着を育みます。火や刃物など、人間の生活に必要なかつ危険なものについて、リスクを学び、安全に使うことができるように指導し、生活力を育みます。

◎食のたいせつさを学ぶ。

体験の締めくくりとして、農産物を使った加工・調理体験をし、食物にもいのちがあることを教え、「いただきます」「ごちそうさま」の本当の意味を伝えます。

◎学生のサポートがあり、異世代交流があります。

平成17年度から、**北海道教育大学旭川校のボランティア授業(教育フィールド研究Ⅰ)**の実習地として、学生が参加し、指導農家とともに子どもの指導にあたるなど、世代間交流があります。



募集対象 市内小学4・5・6年生 20人程度

募集締切 4月21日(金) ※定員になり次第終了といたします。

参加料 2,000円 ※別途食材費等かかることがあります。

内容

	時期	時間	内容	場所
1	5月9日(火)	19時 - 20時半	入塾式	神楽公民館
2	5月下旬～6月上旬	午前 or 午後	田植え体験	市内各農家
3	7月15日(土)	10時 - 15時	養蜂体験	東旭川の養蜂場
4	8月8日(火)	10時 - 15時	養蜂体験	東旭川の養蜂場
5	9月10日(日)	10時 - 16時	酪農体験	江丹別の牧場
6	9月中旬～下旬	午前 or 午後	稲刈体験	市内各農家
7	10月7日(土)	10時 - 11時	果樹体験	神居町富沢の果樹園
8	12月2日(土)	10時 - 16時	収穫祭・修了式	農業センター(花菜里ランド)

※体験は基本的に班ごとに分かれて行います。

※2,6の体験は班ごとにより場所(東旭川・東鷹栖・神居町西丘)及び時間(9時-12時または13時-15時半)が異なり,体験場所までは保護者の方の送迎が必要です。

※3,4,5,7,8の体験については,全班合同となります。

※3,4,5,7の体験については,市役所から公用バスで送迎します。

申込

旭川市4条通9丁目 朝日生命ビル4階 旭川市農政部農政課(担当:上田)

TEL:(0166)25-7417 FAX:(0166)26-8624

※詳しくは,HP「子ども農業体験塾」で検索してください。